

2022年9月吉日

県内バスケットボール関係者の皆さんへ

(一社) 石川県バスケットボール協会  
TO委員会 委員長 原利成  
TO育成・普及担当 黒田陽一

## テーブルオフィシャルズ各カテゴリー共通重点実施テーマへのチャレンジについて

平素より当協会の活動に対し格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。表題の件、TO委員会より県内の各種試合において共通の重点実施テーマに是非チャレンジ頂きたくご案内いたします。

全国各種試合においてTOが原因による重大なトラブルが発生しています。石川県TO委員会の取り組みとしてトラブルに繋がりそうな部分を重点活動テーマとして提案し、皆さんにチャレンジして頂き、トラブルの無い試合運営をお願いしたいと考えています。

## 重点実施チャレンジテーマ

『**タイムアウトの請求はテーブルオフィシャルズに分かり易く!**』

添付ワンポイントシート参照

### テーマ選定の理由

戦術の確認、指示をしたいとき、ゲームの展開によっては流れを変えたいときなどにタイムアウトを請求すると思います。

特に得点をされた後にタイムアウトを請求したい場合は、とっさの判断で請求を決断し、請求に至るケースが多いと思います。

テーブルオフィシャルズはそのようなケースに備えて準備をするように心がけていますが、請求の行為が見えにくい場所で示されても確認できない場合があります。また、コート上の出来事を常に把握する必要もあり、ベンチまで注意して観察できない場面もあります。

その様な状況でタイムアウトの請求に気づかず、**ブザーを鳴らせずタイムアウトを取り損ねてしまう**こともあります。

重要なタイムアウトこそ分かり易く請求していただきますよう、よろしく願いいたします。

<ご不明な点、ご質問などのお問合せ>

(一社) 石川県バスケットボール協会  
TO委員会 TO育成・普及担当：黒田陽一  
MAIL: ishikawa.table.officials@gmail.com

# タイムアウトの請求はテーブルオフィシャルズに分かり易く！

タイムアウトを取りたいタイミングで取れなかったりしたときはないですか？

テーブルオフィシャルズはコート上のできごとに注目しながら、ベンチの状況も確認するようにしています。  
タイムアウトを取りたいと考える時機は、テーブルオフィシャルズもコート上を特に注意をしなければならない時機です。  
ベンチの動きに気づき難い時機でもあります。

トラブルを防ぐためにも分かり易い請求をお願いします！！

競技規則にもタイムアウトの請求について以下のように記載があります。  
タイムアウトを請求できるのは、ヘッドコーチまたはファーストアシスタントコーチのみである。  
ヘッドコーチまたはファーストアシスタントコーチは、スコアラーズテーブルから目視できるように、あるいはスコアラーズテーブルのところに行き、定められたシグナルを手ではっきりと示して、タイムアウトの請求を伝えなければならない。

